

(第3部)
広域機関システムによる実務について

1. 間接オークション導入に伴うBPの変更について
2. 計画提出・記載内容の変更について
3. 経過措置の管理に係る対応
4. その他

1. 間接オークション導入に伴う BPの変更について

- 「経過措置計画」のBPには「(翌日)連系線利用計画」(BP0460)を用います。
 - 「経過措置計画」のフォーマットは、「(翌日)連系線利用計画」と同様です。詳細は次頁でご説明いたします。
- 「(スポット・時間前)混雑処理通知」(BP0515)を新規に追加します。
 - 「(通変)混雑処理通知」(BP0514)は廃止します。
- 上記の変更に伴い、以下のようにBPの用途・名称変更、新規追加を行います。

ラベル	変更	【変更前】データ名称	【変更後】データ名称
BP0460	用途・名称変更	(翌日) 連系線利用計画	経過措置計画
BP0461	用途・名称変更	(翌日) 送電可否判定結果通知	(経過措置) 可否判定結果通知
BP0513	用途・名称変更	(翌日) 混雑処理通知	(経過措置) 減少処理通知
BP0515	新規追加	—	(スポット・時間前) 混雑処理通知

- ✓ 上記以外の連系線利用計画、送電可否判定結果通知、混雑処理通知の各BPは廃止します。
- ✓ その他のBPは変更ありません。

※：BP・・・発電計画等受領業務 EDI標準規格 および ビジネスプロトコル標準規格。
 当該規格を含めた、広域機関システムとの連携に関する規格等については以下URLをご参照ください。

http://www.occto.or.jp/occtosystem/riyou/occtosys_renkei.html

2. 計画提出・記載内容の 変更について

- 間接オークション導入に伴う、計画提出・記載内容の変更について
 - 連系線利用計画：提出不要になります。通告変更も含め、エリア間取引は全て市場経由となります。
 - 発電販売計画：発電計画は現行通り。販売計画・調達計画は一部記載内容が変わります。（次頁）
 - 需要調達計画：需要計画は現行通り。販売計画・調達計画は一部記載内容が変わります。（次頁）
 - 経過措置対象者には、経過措置計画（新設）を提出いただきます。（次章で詳細）

計画種別		間接オークション導入時の変更	
		計画記載	計画提出締切
連系線利用計画		廃止（提出不要）	—
発電販売計画	発電計画	従来通り	従来通り
	販売計画 調達計画	記載ルールに一部変更有（次頁）	
需要調達計画	需要計画	従来通り	従来通り
	販売計画 調達計画	記載ルールに一部変更有（次頁）	
経過措置計画 （新設）		経過措置対象者のみ （詳細後述）	経過措置対象日の 前々日12時

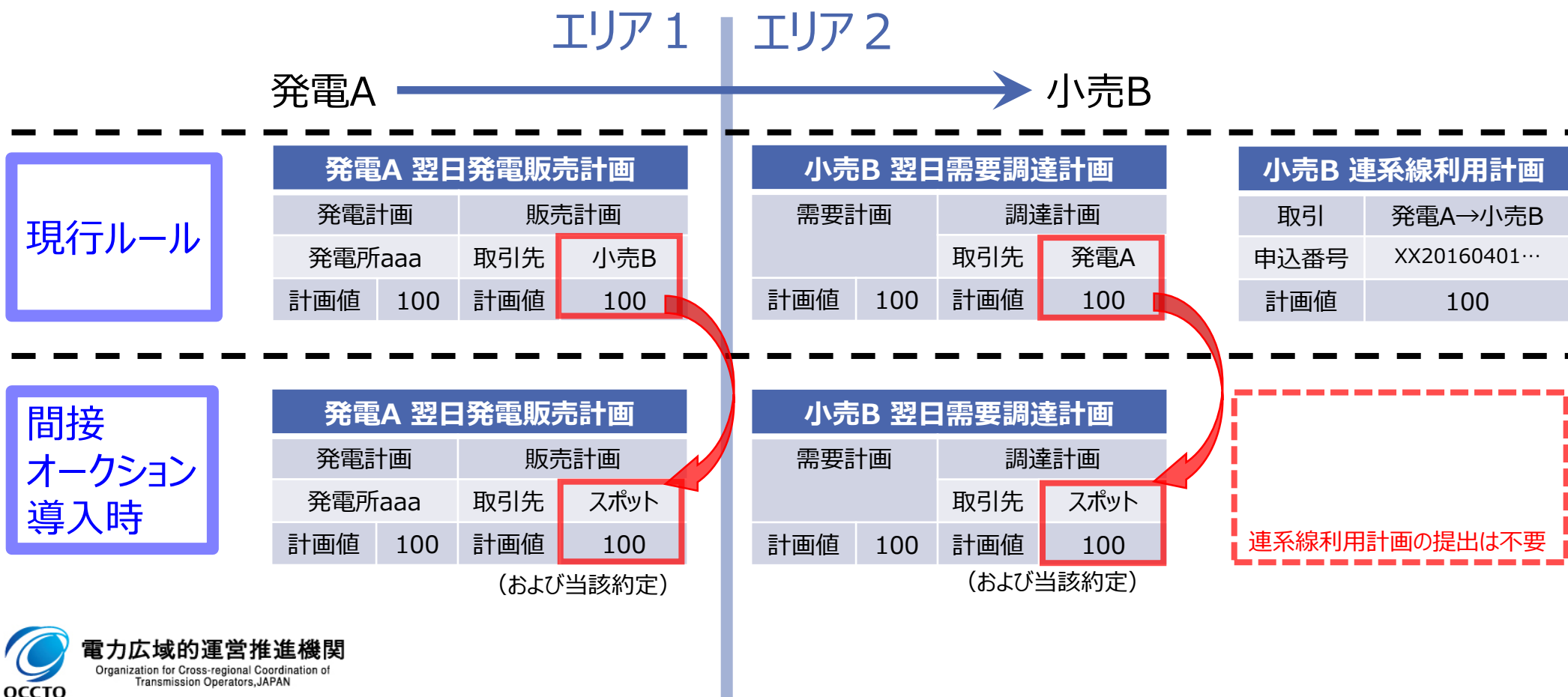
■ 間接オークション導入に伴う、販売計画・調達計画の記載内容の変更

- 取引所取引、エリア内取引については現行ルールと同様の計画記載をお願いいたします。
- エリア間取引については、以下のようになります。
 - ✓ 年間・月間・週間計画・・・作業停止計画調整やエリア需給状況の把握に連系線潮流の見込が必要なため、特定契約などを元に、エリア外の取引先コード・取引量を記載してください。
 - ✓ 翌日・当日計画・・・取引所の取引先コード(JSPT3・J1HR3)・約定量を記載してください。

取引種別	断面	現行ルール	間接オークション導入時
取引所取引	翌日 当日 ※	取引所の取引先コード(JSPT3,J1HR3) ・約定量を記載。	現行ルールと同じ
エリア内取引	全断面	受給契約などを元に、 エリア内の取引先コード・取引量を記載	現行ルールと同じ
エリア間取引	年間 月間 週間	受給契約などを元に、 エリア外の取引先コード・取引量を記載。 別途対応した連系線利用計画の提出が必要。	特定契約などを元に、 エリア外の取引先コード・取引量を記載。 連系線利用計画の提出は不要。
	翌日 当日	受給契約などを元に、 エリア外の取引先コード・取引量を記載。 別途対応した連系線利用計画の提出が必要。	取引所の取引先コード(JSPT3,J1HR3) ・約定量を記載。 連系線利用計画の提出は不要。

- 現行ルールと間接オークション導入時の、翌日発電販売計画・翌日需要調達計画の計画記載例
 - 間接オークション導入時は、連系線利用計画の提出は不要。
 - エリア間の取引は記載せず、取引所取引として記載する。当該入札・約定が必要。計画値は当該約定量を記載。

【ケース1】エリア1の発電契約者Aがエリア2の小売電気事業者Bへ電力を100販売する場合の
現行ルールと間接オークション導入時の翌日計画記載例



■ 間接オークション導入時の、週間計画と翌日計画の記載例

- ▶ 年間・月間・週間計画では、作業停止計画調整やエリア需給状況の把握に連系線潮流の見込が必要なため、特定契約などを元にエリア外の取引先コード・取引量を記載。
- ▶ 翌日・当日計画では、エリア外の取引先は記載せず、取引所の取引先コード・約定量を記載。

【ケース2】エリア1の発電契約者Aがエリア2の小売電気事業者Bへ電力を販売する場合の週間計画と翌日計画の記載例



2 - 4) 約定結果に対する混雑処理について

約定後に運用容量の低下があった場合などに、混雑が発生する場合があります。

➡ スポット市場の約定分と時間前市場の約定分を同順位として、按分抑制処理を行います。

6月12日

10時 12時 14時 15時 17時

6月13日

10時 12時 14時 15時 17時

6月14日

0時

JEPX
約定

スポット約定

時間前市場開始

実需給

BP0515

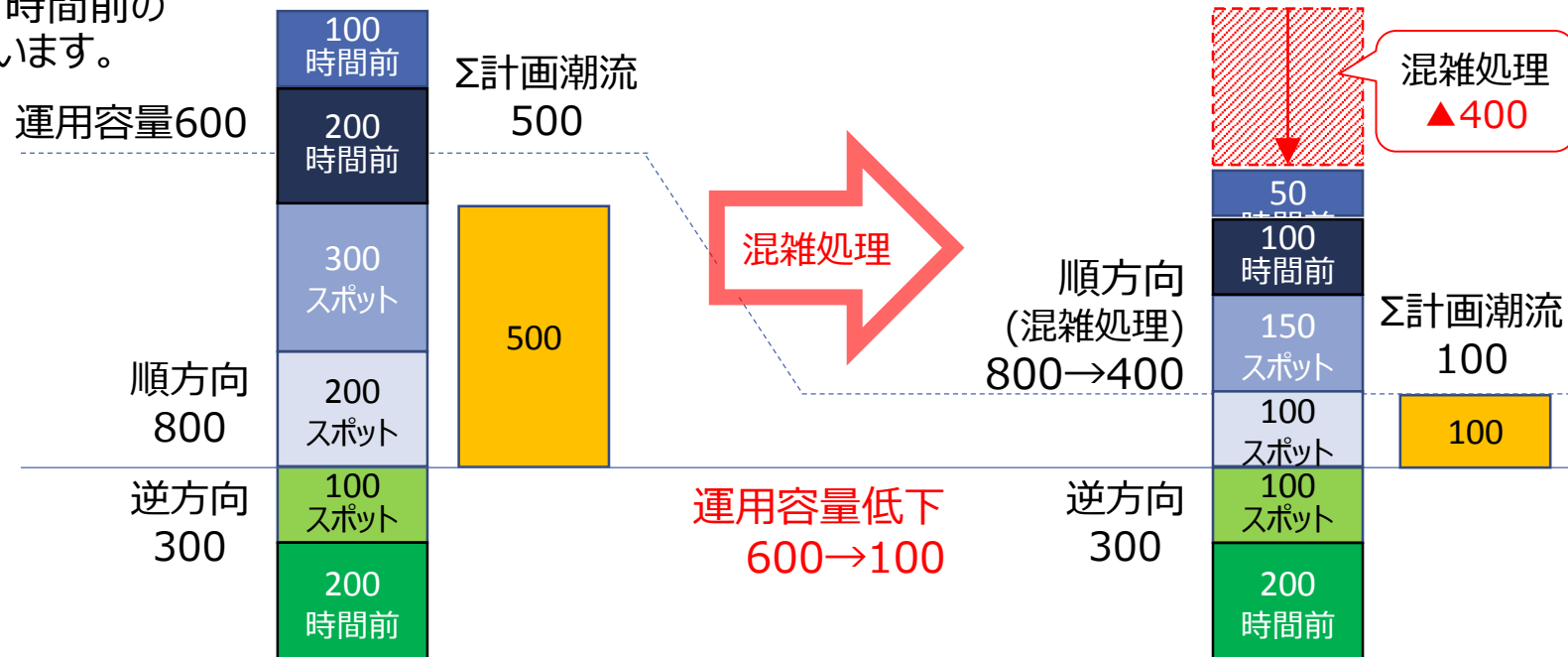
混雑処理
(スポット)

混雑処理
(スポット・時間前)

■ 当該混雑処理はスポット・時間前の両者に対し、按分抑制を行います。

(例)

運用容量が600→100と低下した場合の混雑処理



3. 経過措置の管理に係る対応

■ 経過措置計画の提出について

- 経過措置対象者には、経過措置計画を提出いただきます。
- 蓋然性の高い計画提出（30分単位）をお願いいたします。
- 経過措置対象日の前々日12時が提出締切となります。早期提出※は可能です。
- 容量登録値からの増加変更はできません。
- 提出締切後、経過措置可否判定を行い、17時を目途に可否判定結果通知を送付いたします。
経過措置による補填を受けるためには、当該結果通知に対応した入札行動が必要となります。

※運用開始日が正式に決まりましたら、別途受付開始日を周知いたします。

6月12日

10時 12時 14時 15時 17時

6月13日

10時 12時 14時 15時 17時

6月14日

0時

経過措置計画	経過措置計画提出締切	経過措置策定	経過措置可否判定結果通知							
翌日発電販売需要調達				発電・需調提出締切			策定	各種メール 発電・需調変更開始		実需給
JEPX約定				スポット約定		時間前市場開始				
情報公表※	※公表情報は現行ルールから大きな変更はありません			空容量公表 (計画潮流無し)				空容量公表 (約定分が計画潮流)		

■ 経過措置計画の整合性チェック

- 現行の翌日連系線利用計画と同様、4層チェックやマスターチェック等を行います。
- 計画提出目的コードが「9」(経過措置計画)であることをチェックします。
- 上記のいずれかに該当した場合は当該計画は計画全体が受付不可となりますので、ご注意ください。
- 加えて、増加変更を検出した場合、当該コマの「計画変更理由」に「広域機関指示」を割り当ててXMLを送付いたします。1コマ(30分)でも増加変更の計画値があった場合は、当該銘柄は受付不可となりますので、ご注意ください。
- 発販・需調とのファイル間チェックは行いません。

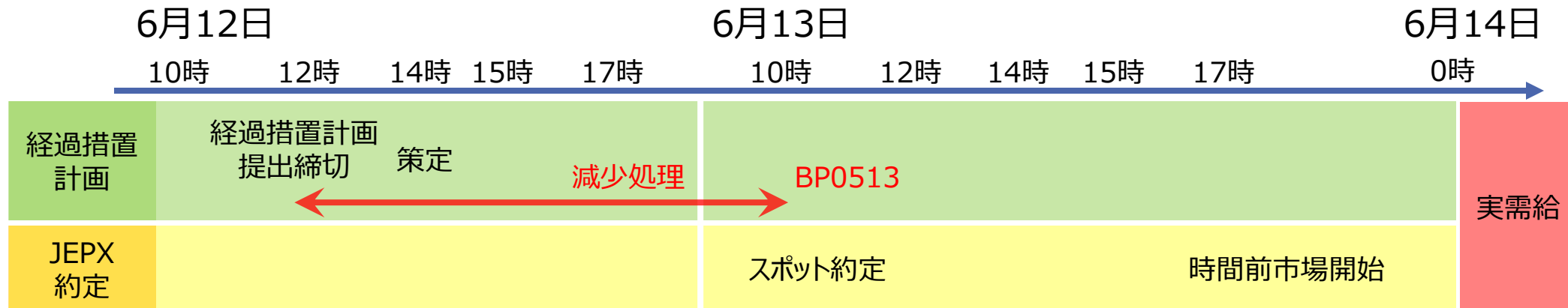
チェック箇所	チェック内容	不整合検出時動作	
		通知 (Web・Err/Ackは従来同様)	計画受付
ファイル全体	4層チェック(必須項目有無等)	無し	
ファイル内 「基本情報」部	マスターチェック(基本情報部)		当該ファイル 全体が 受付不可
	提出可能期間のチェック 計画提出目的コードのチェック	メール (計画内不整合)	
ファイル内 「計画情報」部 (銘柄毎)	マスターチェック(計画情報部)	メール (計画内不整合)	当該銘柄 全コマが 受付不可
	増加変更チェック	メール (計画内不整合) XML (増加コマに「広域機関指示」)	

- 経過措置計画が物理的送電可能量を上回らないように、翌々日断面の運用容量・マージンを基に、経過措置可否判定※1および減少処理※2を行います。

※1、2：現行ルールにおける連系線利用計画と、間接オークション導入時における経過措置計画との処理の比較

現行ルール ／連系線利用計画	間接オークション導入時 ／経過措置計画
送電可否判定	経過措置可否判定
混雑処理	減少処理

- 経過措置可否判定・減少処理を行うのは、経過措置計画提出締切（前々日12時）から、スポット約定の行われる前日10時の間です。



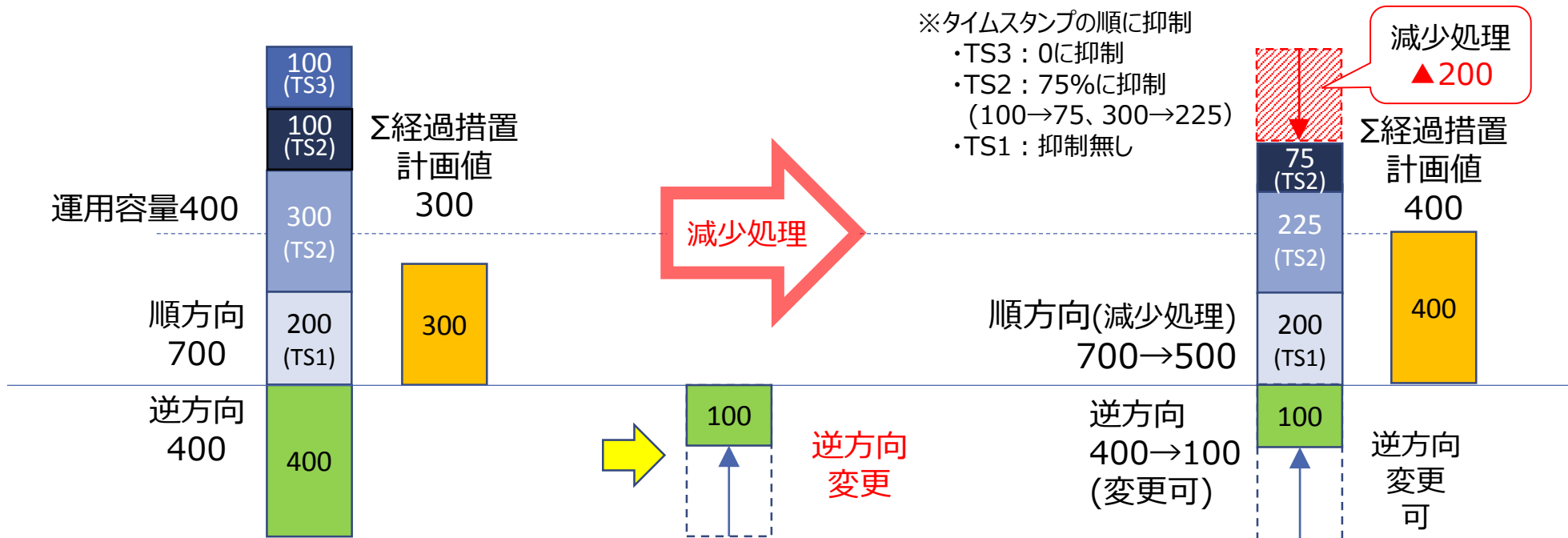
■ 経過措置計画の減少処理は、タイムスタンプ※順に行います。

※：このタイムスタンプは、平成28年度長期利用計画として登録された時刻になります

(例) 逆方向の経過措置計画が400→100と変更した場合の減少処理

※TS:タイムスタンプ
新しい順に TS3>TS2>TS1 の場合

※タイムスタンプの順に抑制
 ・TS3：0に抑制
 ・TS2：75%に抑制
 (100→75、300→225)
 ・TS1：抑制無し



4. その他

- 間接オークション導入に伴うマスターデータの変更要否は、下表の通りです。
- 連系線利用計画マスターは、経過措置計画用のマスターとして継続使用します。

マスター	間接オークション導入に伴う変更要否
事業者マスター	変更不要
B G マスター	変更不要
計画提出者マスター	変更不要
需要調達計画マスター	変更不要 (一部例外あり※)
発電販売計画マスター	変更不要 (一部例外あり※)
発電所マスター	変更不要
連系線利用計画マスター	変更不要 <u>(経過措置計画用のマスターとして継続使用します)</u> 【留意事項】 経過措置対象とならない連系線利用計画マスターは当機関にて廃止処理を行いますので、事業者さまでのお手続きは不要です。 (広域機関システムによる変更申請は不要です)

※これまで市場取引を行っていない事業者さまは、需要調達計画マスター、発電販売計画マスターの取引先情報に、取引所の取引先コード「スポット：JSPT3、1時間前：J1HR3」の追加登録の変更申請をお願いいたします。

- 業務移行上の主な注意点は以下の2つです。
 - 連系線利用計画：運開前は、運開(予定)日以降の計画対象日も含めて、計画提出可能です。
運開後は提出不可となり、運開前に受け付けた運開日以降の分は削除いたします。
 - 経過措置計画：運開前に経過措置計画の事前受付を開始いたします。
その間、連系線利用計画と経過措置計画の並行処理期間がありますのでご注意ください。
- 制度移行に伴う計画提出方法等の詳細については、別途説明会を開催いたします。

計画種別	業務移行上の注意点	運開前	運開後
連系線 利用 計画	提出可否 運開前は提出可能。 運開後は提出不可。	運用開始 提出可能	運開後、提出不可
	提出可能計画対象日 運開前に受け付けた運開後の分は削除。	提出可能計画対象日	運開後、削除
経過 措置 計画	提出可否 事前受付開始日※以降、提出可能。 ※別途ご連絡いたします	事前受付開始	提出可能
	提出可能計画対象日 運開日以降の分のみ提出可能。		提出可能計画対象日

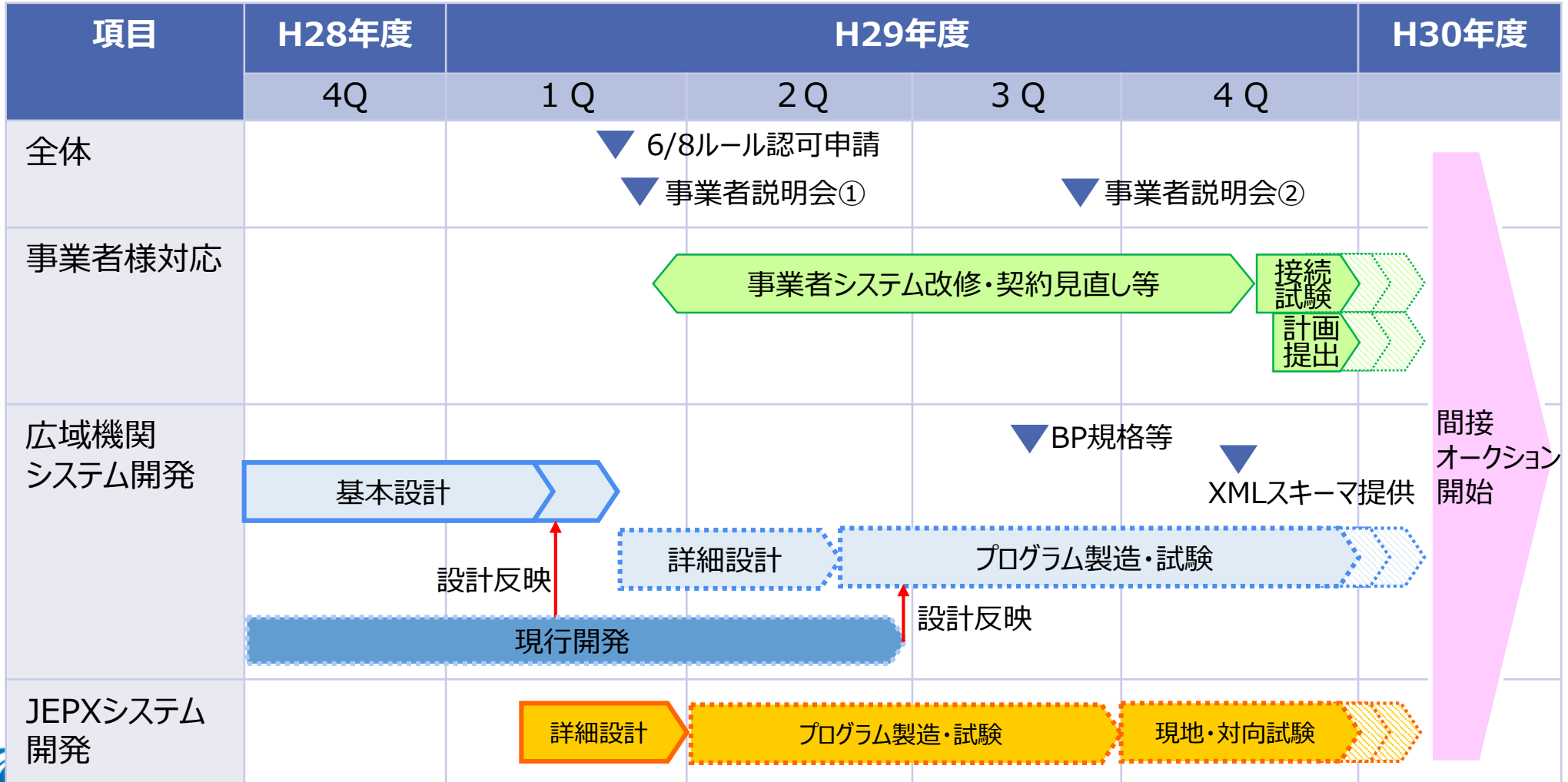
連系線利用計画と経過措置計画の並行処理期間あり。

- 間接オークション導入までの主な予定は以下のとおりです。
- 事業者の皆様におかれましては、システム改修・契約見直し等のご準備をお願いいたします。

項目	予定時期※	概要
広域ルール認可申請	平成29年6月8日	総会承認後、経済産業大臣へ認可申請提出
事業者説明会①	本日	ルール概要、計画提出概要等の説明
事業者説明会②	第3四半期	計画提出詳細、接続テスト手続き、移行計画等の説明
JEPX取引規程改定	間接オークション開始 数か月前	経過措置対象者の精算方法等の追加
システム利用関係		
BP記載要領公表	第3四半期	各種計画作成におけるデータ入力の考え方等の説明書
BP規格等／WebAPI 仕様書制定	第3四半期	経過措置計画、混雑通知メッセージ等のファイル仕様の規定
XMLスキーマ提供	第4四半期	上記規格・仕様の変更に対応した各種ツールの提供
入力支援ツール提供	第4四半期	

※現時点での予定であり、導入時期に合わせ事業者の皆さまの準備が円滑に進められるよう、適切な時期に実施いたします。

- 現行システム開発の遅延などの影響で、全体的に工程が遅れている状況です。
- 現在、詳細設計以降の開発工程を精査中であり、導入開始時期については国の審議会での議論も踏まえ、別途お知らせいたします。



<各種計画提出関連資料参照先>

- ・広域機関システムでの計画提出について

<http://www.occto.or.jp/occtosystem/index.html>

- ・各種計画の作成・提出に関するFAQ

<http://www.occto.or.jp/occtosystem/FAQ/index.html>

- ・システム連携に関する規格等

http://www.occto.or.jp/occtosystem/riyou/occtosys_renkei.html

発電計画等受領業務EDI共通規格(Ver.3A)

発電計画等受領業務ビジネスプロトコル通信手順および受信確認 メッセージ標準規格(Ver.1.1)

発電計画等受領業務ビジネスプロトコル標準規格(計画値同時同量編)(Ver.3A)

- ・広域機関システム操作マニュアル

http://www.occto.or.jp/occtosystem/keikaku/2016-0222_keikakuteisyutsu_onegai.html

- ・広域機関システム内 各種情報 (計画提出関係)

広域機関システム→[公表]タブ→その他情報→各種情報参照→各種情報

キー情報のカテゴリを[計画提出関係]で検索

<お問い合わせ先>

- ・システム連携に関する事項 koiki_sys@occto.or.jp

- ・マスターデータ 登録申請 code@occto.or.jp

お問い合わせ code-master@occto.or.jp

- ・計画提出に関する事項 keikaku-uketsuke@occto.or.jp